

時 期	4月～11月	時 間	半日程度
難易度	★★☆	対 象	どなたでも



3人乗りボート(3BT)

2人乗りボート(2BT)



<活動の概要>

海での活動を楽しみながら、ボート漕法の基本を学べます。また、ボート活動では、海の生き物や海底の様子を観察できます。活動エリアや定員のルールを守ってそれぞれのボートの特徴を生かした活動を繰り広げましょう。

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立若狭湾青少年自然の家

活動のねらい

- 仲間と協力し、海にボートを出し海にチャレンジする楽しさを味わう。
- 海的美しさ・素晴らしさを実感し、海から見た風景など若狭湾の自然を感じる。
- 活動エリアや定員などのルールを守り、安全に対する意識を高める。

準備物

自然の家で準備しているもの【場 所】			団体で準備するもの
3人乗りボート	4艇	【裏表紙参照】	活動に適した服装 ぬれてもよい服装 水着(夏季) タオル 帽子 かかとがとまるサンダル (もしくはぬれてもよい運動靴)
2人乗りボート	8艇	【裏表紙参照】	
オール(1艇につき)	2本	【ピロティ】	
ボートクラッチ(1艇につき)	2個	【事務室】	
S字フック(1艇につき)	2個	【事務室】	
3人乗りボート栓(1艇につき)	1個	【事務室】	
ライフジャケット(小・大)	300着	【ライフジャケット置場】	
ディンギーランチ(台車)	9台	【裏表紙参照】	
無線機	1台	【事務室】	



3人乗りボート (3BT)



2人乗りボート (2BT)



オール

ボートクラッチ



S字フック



ボート栓
(3BT用)



ライフジャケット (左:小、右:大)



ディンギーランチ (台車)



無線機

活動の手順

活動前

- 活動前に「ボート類活動計画書」を事務室まで提出してください。
- 無線を1台貸し出します。
- 参加者の健康状態や持ち物を確認してください。
- 着替えは「宿泊棟」で行ってください。

活動中

- 必ずライフジャケットを着用して、活動してください。
- ボートエリアの水域で、活動してください。
- 利用者の事故防止のため、定員内で活動してください。
- 立ち漕ぎは非常に危険ですので、座って行ってください。
- 使っていないボートは、流されないように波打ち際から離して置いてください。
- 適度に、休憩をしましょう。
- 緊急事態が起きたときは、無線で事務室に連絡してください。

活動後

- 参加者の人数や健康状態を確認してください。
- 使用したボート、ライフジャケット、オールなど協力して片付けてください。
- 海水に浸かったライフジャケットは、水洗いをしてください。
- 使い終わったライフジャケットは、ファスナー・バックルを締めてハンガーにかけてください。
- 館内に入る時は、水気をよくふき取り、砂を払い落として館内に入ってください。
- 濡れたままや水着のみで館内を歩かないようにしてください。

ふりかえりの視点

- 海でどんなことを感じましたか？活動を通して感じたことを共有しましょう。
- どんなことに気をつけながら活動を進めましたか？安全に気をつけることができた点については共有しましょう。

指導上の留意点

- ボートは大変重いです。みんなで協力してボートをデインギーランチ(台車)にのせて運んでください。
- 危険が予想される場合は、当施設職員の判断により活動を中止することがあります。
- ライフジャケットを着用したまま、故意に泳がないでください。
- 2人乗りボート中央部のアクリル板の上には、乗らないでください。
- ボートクラッチ、ボート栓を紛失された場合は、現物で弁償していただくことになります。
ボートクラッチは1本2,100円、ボート栓は1個917円

トビーのライフジャケット講座

- ☆ ライフジャケットは前のファスナーとバックルをしっかりとめよう！
- ☆ ライフジャケットを着て、海に入って泳いではいけませんよ！
- ☆ ライフジャケットが海水でぬれてしまったら真水で洗おう。（団体旗用掲揚台の両脇にホースがあるよ）
- ☆ ライフジャケットを使い終わったら、元通りファスナーとバックルを締めてハンガーにかけておいてね！



3人乗りボート(黄色)
【スロープ下】



ライフジャケット
【ライフジャケット置場】



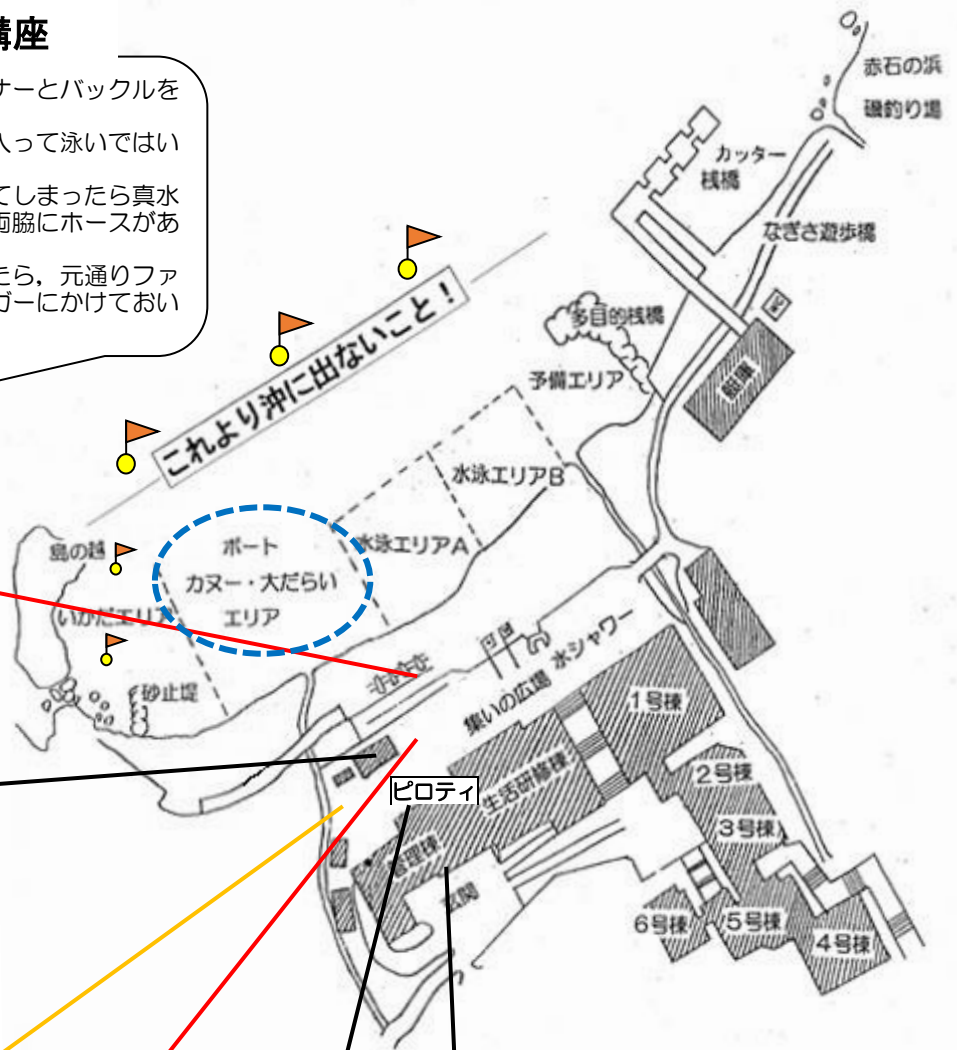
ディンギーランチ(台車)



2人乗りボート(白色)
【ライフジャケット置場前】



これより沖に出ないこと！



木製オール
【ピロティ】



無線, クラッチ, ボート栓(3人乗りボート)
【自然の家 事務室】

